

## Press Release

各位

三菱UFJ国際投信株式会社  
東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

### 「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」提言への賛同について

三菱UFJ国際投信株式会社(取締役社長 まつだ とおる 松田 通)は、この度、金融安定理事会(FSB)※1により設置された「気候関連財務情報開示タスクフォース※2」(以下「TCFD」)提言に賛同しましたので、お知らせいたします。

金融安定理事会が設置したTCFDは、金融市場の不安定化要因となる虞のある中長期にわたる気候関連変動リスクを低減するため、企業等に対し、そのリスクと機会を分析し、財務報告において情報開示を行うよう提言しています。

投資先企業におけるこのような気候関連財務情報の開示を、運用者の立場として分析・評価し投資行動に組み込むことは、持続可能な経済社会への成長資金の供給となるとともに、お客さまの資金の成長・利益の最大化に資するものと考えます。

今般、TCFDの提言への賛同を機に、更なるステュワードシップ活動の推進、運用力の強化に努めるとともに、自らも持続可能な社会形成に貢献して参ります。

※1 金融安定理事会(FSB:Financial Stability Board)とは、各国の金融関連省庁および中央銀行からなり、国際金融に関する監督業務を行う機関。

※2 気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD:The Task Force on Climate-related Financial Disclosures)とは、G20の要請を受け、金融安定理事会(FSB)の下に設置されたタスクフォース。2017年6月に気候関連情報の開示を勧告する最終報告書を公表。

以上

<本リリースに関するお問い合わせ先>  
三菱UFJ国際投信 経営企画部  
電話 (03)5221-5684